

 評価のポイント

CL-3.看護実践能力：ニーズをとらえる力

【12-3】複雑な病態を呈する事例のフィジカルアセスメントとケアの検討

今回の症例で、肺炎から敗血症に移行した場合、視診・触診・聴診でどんな所見が出現するか、考えてみましょう。（敗血症はどんなショックなのか？ショックのときの身体所見を考えてください。）

4つのショックを整理して欲しい。敗血症性ショックの病態を考えて欲しい。

その中から、視診・触診・聴診で得られる所見を整理してみる。

Warm shockとcold shockの違いにも触れて考えられるとより良い。